

2年目となる浦安市教育振興基本計画

～学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり～

浦安市学校教育推進計画 基本目標 自ら学び 自他を尊重する心と 新しい時代を切り拓き しなやかに生きる力を育みます



市民一人一人が、生涯を通じて主体的に学ぶことで自己を磨き、また、地域や家庭、園や学校、行政などに育まれる中で、互いに高め合い、それぞれの未来やまちの未来を創造することを願い、その担い手となる「人」に視点を置き、本計画が目指すべき基本理念を「学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり」としています。学校・家庭・地域が一体となり、それを行政がサポートしながら、自らが思い描く夢や理想の実現を目指す「人づくり」そして、「輝き躍動するまち・浦安」を創造する「人づくり」を目指していきます。

主体的な学び

小学校における教科担任制の推進

教員の専門性を生かしたわかりやすい授業を行い、学習意欲の向上を図ることを目的に、小学校において教科担任制を推進します。



▲1組の担任が2組で外国語科の授業を行う（見明川小学校） ▲2組の担任が1組で理科の授業を行う（高洲小学校）

小学校の学級担任がそれぞれ特定の教科を担当し、交換して授業を行う一部教科担任制により、児童の学習内容の理解度・定着度の向上に努めています。



▲分算のたし算の仕方を具体物で操作し実感する（舞浜小学校） ▲1クラスを2つに分けて学習する（浦安中学校）

少人数教育の推進

担任や教科の教員と学年・教科支援教員[※]等とで少人数の形態を工夫し、よりわかる授業・できる授業を推進します。

習熟度別・単純二分割など少人数の形態で学習することにより、一人一人をよりきめ細やかに指導することができます。

※「学年・教科支援教員」とは、きめ細かな学習支援を行うため「少人数教育推進教員」と「心身障がい児補助教員」を発展的に統合したものです。



▲リモートで、働いている人から話を聴く（日の出中学校） ▲明海大学、足立区、秋田県横手市の教員とリモートで外国語科の研修を行う（明海小学校）

ICTの効果的な活用

一斉学習・個別学習・協働学習などICTの活用を進め、子どもたちが主体的に学習に取り組む態度を育みます。

学校と家庭でのオンライン学習を可能とした双方向によるネットワーク環境により、働いている人からの話を聴くキャリア教育では、生徒は自宅から、講師の方も自宅や職場から参加しました。

また、全国各地の教員同士の研修会の開催も可能になるなど、学校での活用の幅が広がっています。



▲学習支援室（東野小学校）

学習支援室の活用

「わかる・できる経験」を積み重ねられるように、一人一人の教育的ニーズに応じた学習環境を整えるため学習支援室の活用を推進します。

学習支援室は、授業や学習に対して不安や心配がある子どもたちが「個別の指導計画」を基に、週1～2時間、個別で学習するための教室です。令和3年度からは、各小・中学校に学習支援室活用推進教員が配置され、個別の指導を担当します。

自他を尊重する心

道徳教育の推進

道徳科の学習を要とし、学校の教育活動全体を通して豊かな心を育みます。

道徳教育は「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うこと」を目標としています。自己を見つめ、物事を多面的・多角的に捉え、自己の生き方についての考えを深める道徳科の学習の実践に努めています。



▲発問に対する自分の考えを友達の考えと比較、共有する（明海中学校） ▲道徳科の授業を教員同士で見合い、意見や課題をグループで話し合う（日の出中学校）

健やかな体

防災教育の推進

避難訓練の計画的な実施など、学校の教育活動全体を通して防災教育を推進します。

総合的な学習の時間を中心に「防災」をテーマとした学習を展開しています。明海南小学校では、校外学習で千葉県西部防災センターを訪ねるなど、体験を交えながら「防災」に対する考えを深めています。



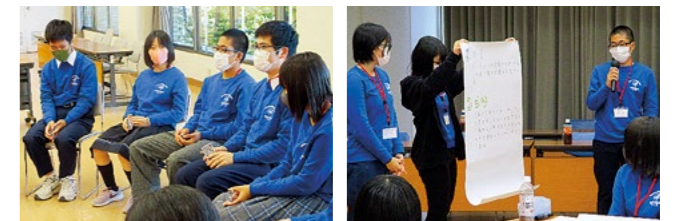
▲調べたことや体験したことを学校の人に知らせるため新聞を作る（明海南小学校）

豊かなかかわり

ふるさとうらやす立志塾の開催

市立中学校の生徒会役員等の生徒を対象に、郷土愛を育みながら、学校のリーダーとしての資質能力の向上を図り、地域社会で活躍する未来のリーダーの育成を目指します。

令和2年11月から令和3年8月までの全6回の研修では、市長をはじめとする講師の方々の考え方や生き方に触れる活動を通して、視野を広げ、リーダーとしてなすべきことを考え、実践します。



▲第1回研修会では「より良い集団の作り方」を体験する ▲第2回研修会では現状から課題を見出し、その対策についてグループで話し合い、発表する

ふるさと浦安の歴史・地域学習の充実

子どもたちのふるさと浦安への理解を深め、地域に対する誇りや愛情を育みます。

社会科や総合的な学習の時間などを中心に、子どもたちの地域理解と郷土への愛情・愛着を育むことができるような学習を行っています。また「ふるさと浦安作品展」を開催し、「浦安」についての主体的な調査・研究の発表の場を設けています。



▲毎年、秋に開催される「ふるさと浦安作品展」（郷土博物館）